

## トヨタ系の土日出勤の対応について

内藤 とし子 議員

**問** 自動車関連企業の土日出勤に対して意見集約を行い父母にアンケートをとったと思うがどれくらいの方たちが困っているのか。またどのように対応するのか。

**答** 83名の土日出勤の父母がいたので、民間の2保育園だけでは足りないと考え中央保育園も対応することとした。休日保育の実施に当たっては、保育時間を現行の午前8時～午後5時半を、午前7時半～午後7時に拡大して実施します。

保育料(給食代、おやつ代)は現行と同様で2歳児までは月7900円、3歳児・月5500円、4、5歳児・月4700円です。

児童クラブ員の対応は、児童センター4館を日曜日に開所していることから、児童センターの開所時間を拡大するとともに、昼食(弁当持参)を児童センター内で食べることを許可して対応。なお、日曜日開所時間は、通常東海、中央、吉浜の3館は午前9時～午後5時を、午前8時半～午

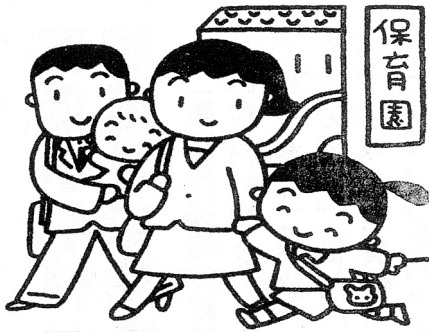
後6時、翼については午前7時半～午後6時とする。

**問** 企業の都合で土日出勤にしたのだから、自治体や企業で費用は賄うべきと考えるが。

**答** 碧南市、知立市は徴収しないが、刈谷市や安城市等は休日料金を徴収するので高浜市も徴収する。

**問** 土日保育のために保育士が多数必要になると考えるがどのようにするのか。

**答** 3か月間は、園長等はある園に対して責任があるので出てもらうようになっていくし、全ての保育士が中央保育園の保育士の協力をするようになっていく。



## 請願・陳情

6月定例会に請願書が1件、陳情書が4件提出され、総務

建設委員会に陳情第4号と第6号、福祉文教委員会に請願第2号と陳情第5号、第7号が付託されました。

【請願第2号】

◇介護保険制度の改善を求める請願

【反 対】 介護保険事業計画に対する達成率は、いずれも100%に近いと聞いており、介護給付費の見込みは誤っているとは考えられない。

財政安定化基金の余裕分の取り崩しがすでに示されている。利用料も低所得者対策は制度の枠組みの中、すでに講じられている。

【賛 成】 施設に入れない人が100人から待っている。介護給付費準備基金を取り崩して保険料の引き下げを行う。上乗せ横だし施策を市の施策で行う。国が現在23・9%しか入れていない補助金を、当初の約束のとおり25%自治体へ入れるよう申し入れること。

憲法に規定されている生存

権が脅かされている状況でさらに市民の負担が県下一重いは問題です。

【陳情第4号】

◇働く者の権利を守り、住民の安全・安心を確保し、憲法擁護・核兵器のない世界を求める陳情

【反 対】 国や自治体は、住民福祉の増進充実に努めていると考えており、厳しい財政状況の中、これ以上の充実は疑問があるので反対。

【賛 成】 日本の最低賃金は先進国の中でも最低だからぜひ変えてほしい。住宅リフォームの助成制度はぜひ行ってほしい。世界で唯一被爆している日本の果たすべき役割は大変大事になっている。高浜市が非核自治体宣言するなど世界にアピールするために賛成。

【陳情第5号】

◇住民の安全・安心を確保し、憲法擁護・平和施策の充実を求める陳情

【反 対】 憲法9条の精神は必要だが、自衛隊の位置付け活動範囲を考えるべきとの立場から反対。

「民営化、民間委託をしない

いでください」とあるが、民間の能力を活用し、サービスを低下させずに限られた財源で最大の効果を出していくことが必要と考えるので反対。

より良い住民サービスを提供するためには、民間の力を借りて効率的、効果的に実施する必要があると考えるので反対。

【賛 成】 市民サービスの民営化や民間委託によって、儲けを優先されると儲からなくなるのと、憲法擁護、平和施策の充実について共感できるので賛成。

【陳情第6号】

◇郵政民営化抜本見直しに関する陳情

【反 対】 郵政3事業の一体経営は効率的ではなく、ユニバーサルサービスの義務付けについては、どの国も民間金融機関に義務付けしている国はない。現状において、郵便、貯金、保険サービスを過疎地を含めて提供しており利用者への利便性向上と利用環境の改善への取り組みが感じられるので反対。

【趣旨採択】 3事業を一体経営する」という抜本的な見直し

を